

平成 30 年度 地域ケアプラザ事業報告書

■ 施設名

横浜市阿久和地域ケアプラザ

■ 事業報告

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との共通部分

1 全事業共通

地域の現状と課題について

- ・阿久和北部地区では第3期福祉保健計画である「見守り合いシステム」の機能強化に取り組みました。既存事業である大カレーパーティーや見守り市などは継続実施しながら、新たに買い物困難者支援として移動スーパーの導入をスタートさせました。
- ・阿久和南部地区では既存のイベントや事業（子供フェスティバルや南部祭り等）を踏襲しつつ、将来的に予想される担い手不足等の対策として各イベントの負担軽減や効率化を目指しました。また地域情報を十分に共有できるよう、南部連合会長会議を有効に活用し、暮らしやすい地域の実現を目指しました。
- ・地域交流拠点である「ぽかぽかプラザ」は拠点としての機能を地域に十分に発信するために活動を強化いたしました。地域の学校や連合自治会、PTAなどの団体とのネットワーク構築を重点的におこないました。
- ・指定管理3年目となり、本年度「第三者評価」を受審いたしました。

(1)相談（高齢者・こども・障害者分野等の情報提供）

- ・5職種会議等の場において各職種間でスケジュール調整し、地域のサロンやイベントに専門的な視点をとおして関わり、相談に応じやすい環境を構築しました。
- ・地域住民が多く参加する地域交流事業（ゆるり、歌おう広場、貸館登録団体説明会）を通じ、地域ケアプラザの機能や意義を効果的に周知しました。
- ・昨年度実施した「第1回阿久和地域対策講座」にて構築したつながりを活かし、継続的な情報共有および相談受け入れをおこないました。
- ・障害者の居場所に関する相談等に対し相談者の環境や状態をふまえた上で職種間で協議し、適切なインフォーマルサービス（支援団体やサロン）につなげました。また、その際に発生した問題や課題を共有し発展させることで、「第2回阿久和地域対策講座」開催につなげました。
- ・高齢者支援をきっかけに家族の抱える課題に気付き、個別支援ケア会議に取り上げ、まんまる座等に参加を頂き、障害者分野と課題検討をすることができました。

(2) 各事業の連携

- ・地域交流コーディネーター、生活支援コーディネーターが地域で行われているサロンやシルバークラブ等の年間活動計画策定の際に立ち合い、包括支援センターの介護予防講座等を計画的に組み込み、地域支援をおこないました。
- ・月に一度定期開催されているケア会議に出席し、地域が抱えている個別課題を職種毎の視点をもって検討し、解決につなげるよう情報共有をおこないました。
- ・包括が把握している地域課題（独居高齢者等）を5職種の共通課題として捉え、地域交流事業へ積極的に支援団体に参加いただき、地域住民への啓発および団体活動意義の認知向上を促しました。
（例：「ゆるり」への配食サービスいなほ会や生活リハビリはまなすの会の参画等）
- ・地域から頂いた情報提供を元に地域課題に着目し、H31年1月に個別ケア会議・H31年2月に包括レベル会議に取り上げ、課題解決に向けた話し合いをする予定で準備を進めました。
- ・阿久和北部に活動拠点となる場が少なく、事業開催において阿久和北部の方の活動参加が少ないことが問題でした。阿久和保育園の協力で活動スペースを確保できたため、あくわ音楽倶楽部を立ち上げ、活動を開始しました。阿久和南部のかたも阿久和北部のかたも参加され、互いに交流を持っていただけました。

(3) 職員体制・育成、公正・中立性の確保

- ・人材募集について、ハローワーク、紹介事業会社、及び職員による紹介を常時働きかけ、適正な人員配置に努めました。
- ・職員の定期面接に加え、日常のコミュニケーションを密にするよう努め、風通しの良い職場風土の醸成を通じて、職員の定着を図りました。
- ・施設内研修は、個人情報保護、人権擁護等の研修会の実施に加え、職場会議の席上にて、外部研修参加者による研修報告を行いました。
- ・外部研修については、積極的に職員を派遣し、職場外の状況の見聞や外部との交流に加え、新たな知識、技術等の習得を奨励しており、スキルアップ及びモチベーションアップを図りました。
- ・地域住民や団体等に公平中立的な立場で活動に取り組み、地縁・人縁等により温度差が生じないように留意しました。

(4) 地域福祉保健のネットワーク構築

- ・連合自治会や地区社協、民児協などの定例会議に出席し、情報収集および情報発信を行いました。
- ・瀬谷区子育て応援ネットの阿久和ブロックの新しい取り組みとして、子育て世代に向けた防災イベント「あくわ防災デー」を開催いたしました。事務局としてイベント全体の運営をまとめ、今後地域防災の意識向上を目指し定期開催を行う取り組みをしました。
- ・阿久和南部障害者支援ネットワークへの参画を通じ、地域障害者施設と地域防災をつなぐ為の後方支援をおこないました。
- ・地域3か所の地域防災拠点の運営委員会および防災訓練への参画をいたしました。また、原小学校と阿久和小学校の防災訓練時に阿久和南部障害者支援ネットワークと協働し、ケアプラザの福祉避難所としての役割を地域住民に向けて周知いたしました。
- ・地域の障害者の作業所に高齢者サロンの小物作りの講師を依頼したり、あくわ家庭科くらのボランティアの方を小学校の学習支援へコーディネートするなどし、これまで交流のなかった団体同士を繋げました。新たな繋がりを作り地域の中の見守り合いの力が強まるよう支援しました。

- ・阿久和北部見守り合いネットワークがおこなう事業（大カレーパーティー、学習支援、買い物困難者支援）への参画および支援をおこないました。
- ・単位自治会範囲の高齢者を対象として地域民生委員と協働で集いの場を作り、それぞれの地域特性に合った支援をおこないました。（新規：宮の腰オレンジ、小金台お茶飲み会。継続：アクワオレンジ）

(5) 区行政との協働

- ・阿久和北部、阿久和南部支援チーム会議への参画をおこない、ケアプラザとして把握している地域情報の発信をおこないました。
- ・地区支援チームの一員として様々な地域イベントへ計画策定段階から関わり、支援をおこないました。
- ・ケアプラザ5か年指針に基づき、瀬谷区社会福祉協議会と区内5ケアプラザが協働し「音の駅コンサート」「瀬谷区カローリング交流会（3月開催予定）」を開催いたしました。また「音の駅」では5ケアプラザ共催であることを周知するため、スタンプラリーを導入するなど、新しい試みをおこないました。
- ・12月開催のせやまるタウンカレッジ、および1月開催のすこやか瀬谷区栄養セミナーにおいて参加者に向けた地域ケアプラザ周知のための資料作成およびプレゼンテーションをおこないました。
- ・瀬谷区見守りキーホルダー実行委員会に第1回から参加しました。職員から出されたキーホルダーの名称や図案を取りまとめ、ケアプラザの意見として参画しました。

2 地域活動交流事業

(1) 自主企画事業

- ・既存事業である「歌おう広場」において 参加者の高齢化（参加者平均年齢 77.5歳）に伴い、参加応募条件を変更しケアプラザの機能と円滑に結びつくよう調整いたしました。
- ・概ね月1回のペースで原小学校個別支援級の支援プログラムを継続実施いたしました。今年度は学校から生徒の名簿を提供いただき、生徒それぞれの個性をふまえた上でプログラム提供し、質的向上を図りました。
- ・原小学校4年生140名を対象に福祉学習として介助犬教室を開催いたしました。
- ・子育て支援事業「音もだち」を7、10、11、1月に開催。それぞれ季節に相応しいイベントを盛り込みました。また講師、ボランティア、サブコーディネーターと連携し子育てにまつわる相談も柔軟に対応できるよう体制を強化いたしました。
- ・ボランティアをはじめるきっかけとなるよう、裁縫や手仕事で地域貢献を行う事業「あくわ家庭科くらぶ」を生活支援と共催で新規開催しました。

(2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- ・12月に登録団体を対象に団体説明会を開催いたしました。すべての団体が公平に快適に利用できるよう、ルールや注意点、また緊急時の避難経路等を意思統一はかれる内容で実施しました。

(3) ボランティアの育成及びコーディネート

- ・よこはまシニアボランティアポイント登録研修会を生活支援と共催で実施いたしました。(10月)
- ・今年度7名の新規ボランティア登録をおこないました。登録の際は地域交流・生活支援コーディネーターがオリエンテーションをおこない、活動を支援しました。
- ・地域で行われているサロンや福祉施設へのボランティアコーディネートをおこないました(包丁研ぎ、押し花、コーラス等)
- ・デイサービスで行われた夏祭りでは約20名のボランティアが参加し、イベント開催を盛り上げていただきました。
- ・生活支援が立ちあげた「あくわ家庭科くらぶ」へサブコーディネーターが協働いたしました。原小学校への家庭科授業への支援や子育て応援ネットイベントへの作品提供等の活動支援を実施しました。
- ・平成31年3月に登録ボランティアを対象にボランティア交流会を開催する準備を行いました。

(4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- ・地域社会資源との結びつきを保てるよう継続的な関わりと支援をおこない、情報の収集と記録をおこないました。また地域からの問い合わせに対し、蓄積した情報をもとに適切な情報提供を心掛けました。
- ・事業等に使用する資料作成においてポータルサイトなどの統計資料を用い、活用をしました。
- ・貸館団体説明会を実施しました。
- ・広報誌「あくわ通信」を隔月発行し連合自治会(南部・北部)の協力のもと各戸への回覧をおこないました。また、施設や病院への配架を継続しています。(ホームページへの掲載も実施)
- ・阿久和地域住民に向けた福祉保健に関する用語集作成に関する取組をおこないました。

3 生活支援体制整備事業

(1) 事業実施体制

- ・5職種会議、包括会議、毎日の包括朝礼などで地域の情報を共有し、日々の業務において生活支援体制整備事業の推進に努めました。また、職員会議で地区内や他地区の進捗状況を報告し、ケアプラザ全体で事業実施の体制づくりに努めました。
- ・生活支援コーディネーター連絡会に参加し、区役所・区社協・他ケアプラザと情報共有を行いました。
- ・集いの場支援やボランティア育成、インフォーマルサービスをサポートする事業などを生活支援・包括・地域活動交流の共催で開催しました。
- ・ケアプラザ広報紙やホームページ、瀬谷区生活支援コーディネーター連絡会のフェイスブックページ、区社協のボラだより等を利用し地域やケアプラザの取組、事業の進捗状況などを発信しました。

(2) 地域アセスメント（ニーズ・資源の把握・分析）

- ・ケア会議に参加し、個別ケースから地域の課題やニーズを把握するよう努めました。
- ・地域内のサロン・サークル・福祉団体と関係を深め、各団体の状況・課題を把握に努めました。
- ・住民主体の地域活動の現状を把握し地域活動・サービスデータベースシステム（Ayamu）へ入力しました。
- ・「地域の集いの場マップ・リスト」を作成し、自主事業でケアマネジャーに配布しケアマネジメントで活用されるよう促しました。
- ・「地域包括ケアに関するアンケート調査」の結果により、高齢者の集いの場はより近距離にあると望ましいと単位自治会単位の「お茶飲み会」を開催しました。
- ・地域のコンビニエンスストアに気になる客がいるときには連絡をもらえる関係を築きました。
- ・地域内のサロン・サークル・福祉団体と関係を深め、各団体の状況・課題を把握に努めました。

(3) 連携・協議の場

- ・会長会・代表者会議・地区社協定例会・民生委員定例会等に参加し、情報を共有しました。
- ・阿久和北部地区の見守り合い実行委員会の買い物困難者支援の取組に参画し、協議体と位置付けました。
- ・地域の集いの場の「お茶飲み会」の開催準備のため共催の民生委員や地域住民と話し合いを行い、協議体と位置付けました。
- ・継続が難しくなりつつある配食団体の「今後の活動を考える会」に参加し情報共有を行いました。また新規担い手募集の支援を行いました。
- ・自主事業にて介護保険でまかなえない困りごとについてケアマネジャーと協議しました。また高齢者昼食会の立ち上げについて意見交換を行い、サービスの創出へ向けて働きかけを行いました。

(4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

- ・生活支援コーディネーター連絡会に参加し、区役所・区社協・他のケアプラザと情報共有を行いました。
- ・生活支援コーディネーター連絡会でフェイスブックページを立ち上げ、広域の生活支援の取組を掲載し、広報紙にて案内しました。
- ・移動スーパーをコーディネートしている他区の取組を区役所と見学に行き、担当の生活支援コーディネーターや区役所から買い物困難者支援の取組について情報共有を行いました。

4 地域包括支援センター運営事業

(1) 総合相談支援業務

① 地域におけるネットワークの構築

- ・生活支援と協働して「阿久和地域の集いの場マップ・リスト」を作成し、「阿久和地域対策講座～インフォーマルサービス」を知ろうにて配布しました。ケアマネジャーとケアプラザ職員およびインフォーマルサービスの認識共有化を図りました。
- ・南部民生児童委員協議会に毎回参加し情報共有しました。また、北部民生児童委員協議会にも参加し、認知症キャラバンメイトの南北協働に繋がりました。

②実態把握

- ・総合相談票や地域住民の情報を元に送迎付きの自主事業を実施しました。
- ・地域ケアプラザ開催の事業等でアンケート調査を実施し、地域内の実態把握に努めました。アンケート結果からニーズの高い音楽講座を、保育園を会場として継続開催しました。

③総合相談支援

- ・相談内容を分析し、誰かの役に立ちたいという要望が多いことから、「ぎふとの会」を立ち上げました。一部参加者を送迎し、ランチョンマットやポストカードを作成し、地域の給食会やデイサービス等にプレゼントしたことで、双方に喜んで頂きました。
- ・総合相談票 10年分を50音順に整理したことで、面接・電話対応時に以前の情報を速やかに取り出し迅速な対応が出来るようにしました。

(2) 権利擁護業務

①成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

- ・成年後見制度個別相談会を、ほぼ毎月継続して実施しました。
- ・個別相談会を利用された方を成年後見申立て手続きに繋げることができました。
- ・「権利擁護の講座」を開催し、地域住民への普及啓発に努めました。
- ・来所困難な相談者に対して訪問し成年後見制度や相続のサポートを実施しました。また地域サロンにて不動産相続に関する講座を開催しました。

②高齢者虐待への対応

- ・毎月開催の地域ケア会議において虐待（疑いを含む）ケースの情報を区と共有しました。
- ・民生委員、ケアマネジャーからの相談（虐待疑い）には早急に同行訪問しました。

③認知症

- ・介護サービス受入拒否が強い認知症の方へ、区の初期集中支援チームと連携して働きかけ、デイサービス利用に繋げました。
- ・認知症医療連携検討会に参加、今年度もヒアリングを実施し、新規ヒアリング先として歯科と薬局に訪問しました。
- ・今年度は、南部と北部のキャラバンメイト協働の認知症サポーター養成講座の開催支援を行いました。
- ・地域にある軽費老人ホーム睦荘と近隣住民向けの認知症予防講座を共催しました。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

① 地域住民、関係機関等との連携推進支援

- ・H30年11月に個別地域ケア会議を開催し、介護サービス導入が困難な独居高齢者の地域による見守り、役割分担について検討しました。
- ・高齢者見守りへつながるようインフォーマルサービスについて「阿久和地域対策講座」を開催しました。
- ・「A Puzzle Ring」においてケアマネジャー、サービス事業者、阿久和北部・南部民生委員、区役所、区社協の交流を図りました。

② 医療・介護の連携推進支援

- ・「A Puzzle Ring」においてケアマネジャー、サービス事業者、阿久和北部・南部民生委員、区役所、区社協と認知症の独居高齢者の見守り支援について検討しました。
- ・区内地域包括支援センターにてケアマネジャー向けの看護小規模型居宅介護支援や民生委員との交流会を開催しました。
- ・介護保険制度改正に伴い、ソーシャルワーカーとケアマネジャーの交流会を開催しました。

③ ケアマネジャー支援

- ・瀬谷区内で活動している医師とケアマネジャーの顔の見える関係づくり、情報交換・意見交換を目的とした交流会をケアマネット・瀬谷区在宅医療相談室共催で開催しました。
- ・居宅事業所のケアマネジャーからの相談支援は区役所の地区担当者、地域包括支援センター3職種で随時対応しました。困難事例や緊急対応が必要なケースは同行訪問するなど迅速な対応をしました。
- ・区内地域ケアプラザが輪番制でケアマネカレンダー作成を担当し、ケアカンファレンス開催支援・ケアプラザの事業内容案内を一か月に一度居宅事業所に届け、ケアマネジャーとの連携を図っています。

(4) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

- ・H30年11月に個別地域ケア会議を開催し、地域や事業所等の見守り支援について検討しました。H31年1月にも認知症独居高齢者の地域連携・見守り支援について検討する個別地域ケア会議を開催しました。
- ・「A Puzzle Ring」を包括レベル地域ケア会議と位置づけし、見守りネットワークの強化を図るためにケアマネジャー、北部・南部民生委員、行政等に参加頂き、地域個別ケア会議から見えた地域課題について交流を図りながら検討を行いました。

(5) 介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

- ・生活支援C0と「阿久和地域対策講座」を共催し、生活支援C0が作成した「阿久和地域のインフォーマルマップ」を参加者に配布しました。
- ・ケアマネジャーと民生委員の連携を図るための交流会を開催し、お互いの役割やあんしんカード等の活用について確認しました。
- ・委託ケースについては、各居宅事業所から実績や報告を随時頂き、体調等によるケアプランの変更にも随時相談支援を行いました。

(6) 一般介護予防事業

一般介護予防事業

- ・区内の保健師等分科会に出席し、地域間の情報交換を行うことで区内の高齢者の現状把握に努めました。
- ・地域のサロンや講座へ積極的に参加し、相談を受けたり、気になる高齢者へ声掛けをして介護保険申請に繋いだり介護予防講座への案内などを行いました。
- ・会議や地域からの情報提供や相談などから個人又は地域全体の必要と感じられるもの・興味のあるものの把握に努め、的確な講師を選択し、効果的な講座が開催できるよう調整を行いました。

5 その他

・地域活動交流

前年度から継続し、地域活動交流コーディネーターの部会、地域交流研究会の瀬谷区代表メンバーとして参画しています。また、研究部会よりコーディネーターの資質向上を目指し毎年開催している事例検討会のプロジェクトメンバーとして参画しています。研究会で得た情報や知識は地域交流連絡会の場で共有しています

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との相違部分

施設の適正な管理について

(1) 施設の維持管理について

- ・設備の維持管理は保守管理会社に委託し定期点検を実施し、併設の地区センターと協議し修繕を行いました。
- ・駐車場入口角に地区センター利用車両を頻繁にぶつけるために、改修工事を行いました。
- ・デイサービス浴室窓の開閉が不具合となり施錠が困難となったため、部品の交換工事を行いました。
- ・給水ポンプに異常が発生したため、ベアリング及びチャッキ弁交換等複数回工事を施しましたが、経年劣化による根本的な問題があり、対応する必要があります。
- ・清掃は業者による定期清掃と、職員による日常清掃を行いました。特にトイレは感染予防を重点に清掃を行いました。
- ・貸館利用団体に協力いただき、多目的ホールと調理室の大掃除を行いました。
- ・施設内は全館禁煙とし、受動喫煙の防止、防火に対する安全管理に努めました。

(2) 効率的な運営への取組について

- ・節電に努めながらも、施設内は明るく保ち利用する方々が気持ちよく過ごせるよう日々の環境整備を行いました。
- ・人材育成の為、職員の研修参加への推進を図り、会議等において研修内容の共有化を行いサービス向上に努めました。
- ・運営協議会や事業ごとのアンケート調査、利用者アンケート等で寄せられたニーズを把握し事業や運営に反映させました。
- ・所長会、市分科会、地区支援会議などにおいて得た情報や検討事項は、毎月の職員会議で周知し検討しました。
- ・職員会議を毎月開催し、より詳細な情報の伝達、運営についての検討を行いました。
- ・ケアプラザ内において、部署ごとの会議を定期開催し、業務改善・情報共有を行いました。

(3) 苦情受付体制について

- ・苦情対応にあたっては、マニュアルに基づき利用者や家族が納得いただけるよう丁寧に説明しました。
- ・施設内2箇所にアンケート箱を設置し、地域の方から苦情や提案が出しやすい環境設定を行いました。
- ・苦情解決のための第三者委員がご逝去されたため、新たに民生委員の方に引き受けていただき、運営協議会で発表しました。

(4) 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

- ・併設館である地区センターと合同で年2回の防災・防火訓練を実施しました。
- ・連合自治会の会議や地域での防災訓練に参加し、災害時の対応について情報共有、提供等を行いました。
- ・不特定の利用者が来所する施設のため、不審者の入館を未然に防ぐ様、来館者へ積極的に声かけを実施しました。

(5) 事故防止への取組について

- ・事故防止の取り組みとして、月1回のデイ会議や毎日のミーティングで、ヒヤリハット事例を報告・分析し事故が起きないように注意しました。
- ・利用者個別の身体状況の変化については、その都度記録し、スタッフ間で情報共有を図りました。事故の危険性がある場合には、十分に話し合い、個々に応じた介護の見直しを行いました。
- ・介護事故、個人情報漏えい事故の対応については、緊急時マニュアルを周知徹底し、万一の時に備えました。
- ・ドライバーミーティングを定期的実施し、安全運転の啓発と無事故の継続に努めました。

(6) 個人情報保護の体制及び取組について

- ・盗難防止対策として、パソコンやハードディスクにワイヤーロックやパスワード設定を徹底しました。
- ・記録媒体や個人情報の書類は鍵付き引出しに収納する等、管理体制の強化に努めました。
- ・全職員に個人情報取り扱いについての研修会を実施し、個人情報漏洩防止を徹底しました。
- ・FAXや郵便物の誤送付防止の為、送信時のダブルチェック、万一会場個人が特定できないように個人情報部分をマスキングして送信することを徹底しました。
- ・デイサービスの連絡帳等のやり取りは複数の職員による点検を行い、渡し間違いが発生しないようにしました。

(7) 情報公開への取組について

- ・法人及びケアプラザの決算報告書、事業報告書、運営規程、利用者アンケート結果は、閲覧できる場所に設置しました。
- ・法人及びケアプラザのホームページは随時更新し、事業の様子等を案内しました。
- ・貸館の空き状況は、受付で貸館カレンダー常に公開しご希望に沿うようご案内しました。

(8) 人権啓発への取組について

- ・人権尊重の理念に関する理解を深め人権問題に対する正しい理解と認識を持つよう職員研修を行いました。
- ・全ての人々にとって住みよい地域となるため、人権について十分に理解し、必要な配慮を職員会議等で検討しました。

(9) 環境等への配慮及び取組について

- ・資源ゴミの分別収集や生ごみの水きりを徹底しました。
- ・ミスコピーを減らしコピー用紙の裏紙の再使用を促進しました。
- ・館内の冷暖房は、設定温度を夏は27度、冬は20度とすることをご利用者にもご理解いただける様、各部屋の温度調節コントローラー部分に目標温度を掲示します。また、夜間や日中の時間帯でも廊下も含め館内の電気をこまめに落とし、OA機器の省電力対応などの節電にも積極的に取り組みます。
- ・財団法人横浜市緑の会の緑化事業を利用し、花やゴーヤの苗を購入して施設花壇の緑化とデイサービスルームの外庭にゴーヤの緑のカーテンをはりました。苗植えや花壇整備は、ボランティアさんに協力いただき、緑化推進と省エネに取り組みました。
- ・利用者宅への訪問は、近隣の場合車両の使用は極力避け、徒歩や自転車などを使用して訪問活動を行いました。

介護保険事業

● 指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

《職員体制》

社会福祉士2名（常勤）
主任ケアマネジャー1名（常勤）
看護師1名（常勤）
介護プランナー1名（非常勤）

《目標に対する成果等》

- ・生活支援C0と「阿久和地域対策講座」を共催し、地域の居宅ケアマネジャーに参加頂き、「阿久和地域のインフォーマルマップ」を配布しました。
- ・ケアマネジャーと民生委員の連携を図るための交流会を開催し、お互いの役割やあんしんカード等の活用について確認しました。
- ・委託ケースについては、各居宅事業所から実績や報告を随時頂き、体調等によるケアプランの変更にも随時相談支援を行いました。

《実費負担》

なし

《その他（特徴的な取組、PR等）》

《利用者実績》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
182	180	177	178	176	176
10月	11月	12月	1月	2月	3月
181	184	191	178	177	178

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

介護支援専門員 4 名
専従 2 名（常勤 1 名・非常勤 1 名）
兼務 2 名（常勤 1 名・非常勤 1 名）

《目標に対する成果等》

- ・介護が必要な状態の方や、ご家族と相談しながら、在宅生活継続に必要な応じて介護保険や、社会資源の情報提供や導入の支援を行うよう努めました。
- ・地域に根差した支援が行えるよう、包括支援センターとの連携を行うよう努めました。

《実費負担》

●実費負担なし

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・地域包括支援センターの併設事業所として、困難・緊急性のあるケースを積極的に受け入れる体制と取るように努めました。
- ・毎月、個々のケースの情報共有のため会議を開催し、担当者不在時も円滑な対応を行えるよう努めました。

《利用者実績》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
96	100	110	109	109	109
10月	11月	12月	1月	2月	3月
102	103	97	96	98	101

● 通所介護・認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

- 往復送迎、健康チェック、個別機能訓練、入浴、食事、レクリエーション

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

● 1割負担分

(要介護1)	599円	・サービス提供体制加算（Ⅰ）イ	20円/回
(要介護2)	708円	・入浴介助加算	54円/回
(要介護3)	816円	・個別機能訓練加算（Ⅰ）	50円/回
(要介護4)	926円	・中重度者ケア体制加算	49円/回
(要介護5)	1,034円	・介護職員処遇改善加算（Ⅲ）月額総単位の2.3%	

● 食費負担 700円

《事業実施日数》 週7日 年末年始（12/29～1/3）はお休み

《提供時間》 9：50～15：30

《職員体制》

管理者	常勤兼務1名	生活相談員	常勤兼務3名
看護師	常勤兼務1名・非常勤4名	事務員	常勤兼務1名
機能訓練指導員	常勤兼務1名	ドライバー	非常勤5名
介護職員	常勤兼務3名・非常勤10名		

《目標に対する成果等》

- ・中重度者も積極的に受入れ、可能な限り居宅で個々の能力に応じて、自立した日常生活を営むことが出来る様にサービスを提供するよう努めました。
- ・利用者の意欲、身体機能の維持・向上、その人らしく生活していけることを支援するようにサービスを計画し、提供するよう努めました。
- ・ゆったりとした空間でご自身が、楽しみを見つけられるよう努めました。
- ・日常生活動作の1つ1つがリハビリと捉えて残存機能低下防止に努めました。
- ・介護職員やお仲間と安心して過ごせる社会交流の場の構築に努めました。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・利用者の生きがい、楽しみとなる趣味活動、レクリエーションを提供しました。
- ・クラブ活動：水彩画、書道、折紙、ワンストローク、押花、編物、手芸を開催。
- ・季節行事・食事：夏祭り、敬老会、クリスマス会はアトラクションや露店、盆踊りやゲームなどを行います。食事に対しては、季節のご膳料理、おやつ作り、お鍋などを行います。入浴も菖蒲湯、桜湯、ゆず湯などを提供しました。
- ・個別機能訓練：機能訓練指導員の指揮のもと、看護師、生活相談員、介護職員により、個別にあったプログラムを作成、直接的に実施しました。

《利用者実績（延べ人数）》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
558	588	556	578	572	545
10月	11月	12月	1月	2月	3月
613	589	555	524	494	534

● 介護予防通所介護・第1号通所事業・介護予防認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

- 往復送迎、健康チェック、個別機能訓練、入浴、食事、レクリエーション

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

● 1割負担分

(要支援1) 1,766円 ・ サービス提供体制加算 I イ 支援1 78円
 (要支援2) 3,621円 ・ サービス提供体制加算 I イ 支援2 155円

● 食費負担 700円

《事業実施日数》 週7日 年末年始(12/29~1/3)はお休み

《提供時間》 9:50~15:30

《職員体制》

管理者 常勤兼務1名 生活相談員 常勤兼務3名
 看護師 常勤兼務1名・非常勤4名 事務員 常勤兼務1名
 機能訓練指導員 常勤兼務1名 ドライバー 非常勤5名
 介護職員 常勤兼務3名・非常勤10名

《目標に対する成果等》

- ・ 中重度者も積極的に受入れ、可能な限り居宅で個々の能力に応じて、自立した日常生活を営むことが出来る様にサービスを提供するよう努めました。
- ・ 利用者の意欲、身体機能の維持・向上、その人らしく生活していけることを支援するようにサービスを計画し、提供するよう努めました。
- ・ ゆったりとした空間でご自身が、楽しみを見つけれられるよう努めました。
- ・ 日常生活動作の1つ1つがリハビリと捉えて残存機能低下防止に努めました。
- ・ 介護職員やお仲間と安心して過ごせる社会交流の場の構築に努めました。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・ 利用者の生きがい、楽しみとなる趣味活動、レクリエーションを提供しました。
- ・ クラブ活動：水彩画、書道、折紙、ワンストローク、押花、編物、手芸を開催。
- ・ 季節行事・食事：夏祭り、敬老会、クリスマス会はアトラクションや露店、盆踊りやゲームなどを行います。食事に対しては、季節のご膳料理、おやつ作り、お鍋などを行います。入浴も菖蒲湯、桜湯、ゆず湯などを提供しました。

《利用者実績（契約者数）》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
25	23	24	24	21	22
10月	11月	12月	1月	2月	3月
22	22	21	21	22	19

平成30年度「横浜市阿久和地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(一般会計)<地域活動>

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	15,601,275	16,715	15,617,990	17,497,943	1,879,953	横浜市より
利用料金収入			0		0	
指定管理料充当 事業			0	78,200	78,200	自主事業参加費
自主事業収入			0		0	
雑入	0		0	50,424	50,424	
印刷代			0	47,524	47,524	コピー代
自動販売機手数料			0	0	0	
駐車場利用収入			0	0	0	
その他(指定管理料充当)			0	2,900	2,900	古紙売り払い金、預金利息
その他(施設使用料相当額 法人負担分)	2,782,500		2,782,500	2,782,500	0	
その他(提案時控除 法人負担分)	190,425		190,425	190,425	0	
収入合計	18,574,200	16,715	18,590,915	20,599,492	2,008,577	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,165,000		11,165,000	9,266,253	1,898,747	
本俸	8,229,587		8,229,587	6,763,735	1,465,852	職員本俸、非常勤本俸
社会保険料	871,095		871,095	747,023	124,072	社会保険料
手当計	1,720,340		1,720,340	1,456,907	263,433	調整手当、超過勤務手当、期末手当、通勤手当、その他手当
健康診断費	12,858		12,858	7,128	5,730	職員健康診断
勤労者福祉共済掛金	206,734		206,734	183,563	23,171	独立行政法人 福祉医療機構退職金共済
退職給付引当金繰入額	99,581		99,581	85,872	13,709	横浜市社会福祉協議会年金共済
その他	24,805		24,805	22,025	2,780	職員インフルエンザ予防接種費用
事務費	1,400,000		1,400,000	1,319,355	80,645	
旅費	6,733		6,733	5,509	1,224	駐車場代、事例検討会交通費
消耗品費	403,078		403,078	294,093	108,985	ラベル紙更新、ペーパー、事務用品、プリンター、封筒、お花紙、リフケ、紙コップ等
会議開催費	8,865		8,865	3,222	5,643	講師、ボランティア飲料水
印刷製本費	134,541		134,541	73,841	60,700	ポスター印刷費
通信費	191,997		191,997	162,171	29,826	電話料金、インターネット料金、郵便代、切手代、年賀状代
使用料及び賃借料	0		0	0	0	
横浜市への支払分			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	249,326		249,326	355,099	105,773	ゴミ箱、掃除機、ハンカチ、卵切器、コピー用紙、リース代金
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	57,262		57,262	52,948	4,314	自動車任意保険料(走行距離で按分)、福祉団体保険料
職員等研修費	14,379		14,379	4,567	9,812	研修受講料、研修交通費
振込手数料	19,998		19,998	17,496	2,502	銀行振込手数料
リース料	95,544		95,544	86,688	8,856	マルチステーション代、AEDレンタル代
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	87,402		87,402	79,670	7,732	渉外費、各種会費
その他	130,875		130,875	184,051	53,176	神奈川新聞代、読報、車庫費、自動車税、ネット保守料、溶解処理、6→4回収
事業費	442,000		442,000	335,666	67,691	
運営協議会経費	42,000		42,000	3,357	38,643	予算-指定額
指定管理料充当 事業	400,000		400,000	332,309	67,691	地域活動交流事業費経費
管理費	4,674,000		4,690,715	6,056,128	1,365,413	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	予算-指定額
光熱水費	3,384,100		3,384,100	4,732,502	1,348,402	電気・ガス・水道代
電気料金					0	
ガス料金					0	
水道料金					0	
清掃費	176,257		176,257	160,630	15,627	定期清掃12回/年、汚水リフトアップ清掃4回/年、配水管清掃1回/年
修繕費	474,000	16,715	490,715	302,449	188,266	予算-指定額
機械整備費	83,469		83,469	85,844	2,375	機械整備 12回/年
設備保全費	393,404		393,404	431,779	38,375	
空調衛生設備保守	195,511		195,511	186,970	8,541	冷暖房設備保守(冷暖房費・空調関係) 4回/年
消防設備保守	31,313		31,313	32,204	891	消防設備 2回/年、防火対象物点検
電気設備保守	36,125		36,125	37,153	1,028	電気設備 12回/年
害虫駆除清掃保守	9,366		9,366	9,633	267	害虫駆除 2回/年
駐車場設備保全費	0		0	20,642	20,642	
その他保全費	121,089		121,089	145,177	24,088	
共益費	0		0	0	0	
その他	162,770		162,770	342,924	180,154	ボイラー点検、昇降機 12回/年、昇降機 12回/年、設備総合点検点検 12回/年、中央監視・自動制御 2回/年
公租公課	893,200	0	893,200	741,300	151,900	
事業所税			0	0	0	
消費税	893,200		893,200	741,300	151,900	地域交流事業に係る人件費
印紙税					0	
その他()					0	
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	
本部分					0	
当該施設分					0	
ニース対応費					0	
支出合計	18,574,200	0	18,590,915	17,718,702	833,570	
差引		0	0	2,880,790	2,842,147	

自主事業費収入	400,000		400,000	78,200	321,800	予算-指定管理料を含む
自主事業費支出	400,000		400,000	332,309	67,691	地域交流事業活動経費
自主事業収支	0	0	0	254,109	254,109	→自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入	0		0	0	0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	0	0	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	0	0	

平成30年度「横浜市阿久和地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(特別会計)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料(包括)	28,837,000		28,837,000	26,517,547	2,319,453	横浜市より
指定管理料(介護予防)	151,000		151,000	151,223	223	横浜市より
指定管理料(生活支援)	5,789,000		5,789,000	3,871,883	1,917,117	横浜市より
利用料金収入			0	0	0	
指定管理料充当事業(包括)			0	0	0	
指定管理料充当事業(介護予防)			0	0	0	
指定管理料充当事業(生活支援)			0	0	0	
自主事業収入			0	36,600	36,600	
雑入	0	0	0	3,524	3,524	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
駐車場利用料金収入			0	0	0	
その他(指定管理充当分)			0	3,524	3,524	分科役員交通費追加分、古紙売払金
その他(提案時控除 法人負担分)	63,000		63,000	63,000	126,000	
収入合計	34,714,000	0	34,714,000	30,643,777	4,070,223	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	31,110,000	0	31,110,000	21,929,827	9,180,173	
本俸	17,903,498		17,903,498	12,749,136	5,154,362	職員本俸
社会保険料	3,982,519		3,982,519	2,765,057	1,217,462	社会保険料
手当計	7,741,130		7,741,130	5,414,091	2,327,039	調整手当、超過勤務手当、期末手当、通勤手当、その他手当
健康診断費	11,632		11,632	6,133	5,499	職員健康診断
勤労者福祉共済掛金	924,290		924,290	617,437	306,853	独立行政法人 福祉医療機構退職金共済
退職給付引当金繰入額	523,021		523,021	358,548	164,473	横浜市社会福祉協議会年金共済
その他	23,910		23,910	19,425	4,485	職員インフルエンザ予防接種費用
事務費	1,230,000	0	1,230,000	2,353,299	1,123,299	
旅費	12,790		12,790	5,466	7,324	病院駐車場代、検討会・会議等交通
消耗品費	160,620		160,620	131,426	29,194	ワレホバスター更新、事務用品、名前印、給与明細書、紙ケル等
会議ठी費	0		0	0	0	
印刷製本費	68,447		68,447	88,608	20,161	コピー使用料
通信費	248,759		248,759	228,218	20,541	電話料金、携帯電話料金、郵便切手代、インターネット料金
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	139,965		139,965	1,504,477	1,364,512	パソコン、コピー機リース、職員駐車場、ナース人材バンク
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	47,334		47,334	47,500	166	自動車任意保険料(走行距離で按分)、福祉団体保険料
職員等研修費	32,612		32,612	67,468	34,856	研修受講料、研修交通費
振込手数料	20,273		20,273	23,112	2,839	振込手数料
リース料	0		0	0	0	
手数料	10,000		10,000	13,200	3,200	介護予防支援分電子証明書発行手数料
地域協力費	27,125		27,125	20,000	7,125	各種会費
その他	462,075		462,075	223,824	238,251	車輻費、自動車税、都築電気保守料、ネット保守料、溶解処理、ルート回収経費等
事業費	1,140,000	0	1,140,000	4,717,747	3,577,747	
協力医	630,000		630,000	630,000	0	予算:指定額
指定管理料充当自主事業(包括)	50,000		50,000	64,641	14,641	
指定管理料充当自主事業(介護予防)	151,000		151,000	151,223	223	
指定管理料充当自主事業(生活支援)	309,000		309,000	3,871,883	3,562,883	予算:指定額
管理費	1,360,000	0	1,360,000	1,609,839	249,839	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	予算:指定額
光熱水費	959,818	0	959,818	1,258,006	298,188	
電気料金			0	0	0	
ガス料金			0	0	0	
水道料金			0	0	0	
清掃費	59,231		59,231	42,699	16,532	定期清掃12回/年、汚水槽グリストラップ清掃4回/年、配水管清
修繕費	126,000		126,000	80,392	45,608	予算:指定額
機械警備費	28,050		28,050	22,819	5,231	機械警備 12回/年
設備保全費	132,204	0	132,204	114,770	17,434	
空調衛生設備保守	65,703		65,703	49,700	16,003	冷暖房設備保守(冷暖房費・空調関係) 4回/年
消防設備保守	10,522		10,522	8,560	1,962	消防設備 2回/年、防火対象物点検
電気設備保守	12,140		12,140	9,876	2,264	電気設備 12回/年
害虫駆除清掃保守	3,148		3,148	2,560	588	害虫駆除 2回/年
駐車場設備保全費	0		0	5,486	5,486	車路ライン工事
その他保全費	40,691		40,691	38,588	2,103	ボイラー点検、昇降機 12回/年、昇降機 12回/年、設備総合巡視点検 12回/年、中央監視・自動制御 2回/年
共益費	0		0	0	0	
その他	54,697		54,697	91,153	36,456	植栽管理 2回/年、受水槽 1回/年、漏水点検、レジオネラ抑制薬液、第三者評価
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他()			0	0	0	
事務経費(計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	
本部分			0	0	0	
当該施設分			0	0	0	
二一ス対応費			0	0	0	
支出合計	34,840,000	0	34,840,000	30,610,712	4,229,288	
差引	126,000	0	126,000	33,065	159,065	

自主事業費収入				36,600		包括事業参加費
自主事業費支出				64,641		包括事業経費
自主事業収支	0			28,041		⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入				0		駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出				5,486		使用料(横浜市への支払等)、駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支				5,486		

平成 30年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市阿久和地域ケアプラザ

平成30年4月1日～平成31年3月31日
(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			予防通所介護・第1号通所介護			
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	
収入	介護保険収入	3866	4697	-831	17323	13311	4012	58705	53199	5506	1691	6575	-4884	
	その他	5236	5757	-521	5388	4834	-372	14440	12057	1895	417	1418	-1001	
	介護予防ケアマネジメント費	5236	5757	-521			0			0			0	
	事業・負担金収入			0			0			0			0	
	受託収入			0	360	732	-372			0			0	
	通所介護事業の負担金			0			0	6520	5667	853	191	638	-447	
	通所介護事業の負担金(食費)			0			0	6038	5011	1027	174	619	-445	
	職員食費収入						0	1814	1303		52	161	-109	
	寄付金						0	8	0		0	0	0	
	受入研修費収入						0		11				0	
	サービス区分間繰入金収入				5028	4102							0	
	雑収入						0		20				0	
	その他			0			0	60	45	15			0	
	収入合計(A)		9102	10454	-1352	22711	18145	4566	73145	65256	7889	2108	7993	-5885
支出	人件費			0	18534	13399	5135	46576	46906	-330	1342	5797	-4455	
	事務費			0	1692	1485	207	11085	3250	7835	319	401	-82	
	事業費			0	64	47	17	6430	5589	841	185	691	-506	
	管理費			0	0	113	-113	5336	11105	-5769	154	1372	-1218	
	その他		9102	10454	-1352	2415	2418	-3	2100	1246	854	60	154	-94
	利用者負担軽減額			0			0			0			0	
	消費税			0			0			0			0	
	介護予防プラン委託料		4074	6352	-2278			0		0			0	
	職員昼食代			0			0	1852	1243	609	53	153	-100	
	拠点区分間繰入金支出				2400	2400								
	サービス区分間繰入金支出		5028	4102	926			0		0			0	
その他			0	15	18	-3	248	3	245	7	1	6		
支出合計(B)		9102	10454	-1352	22705	17462	5243	71527	68096	3431	2060	8415	-6355	
収支(A)-(B)		0	0	0	6	683	-677	1618	-2840	4458	48	-422	470	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業(認知症対応型通所介護等の事業)を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同じように記載をしてください。

平成30年度 自主事業収支報告書

横浜市阿久和地域ケアプラザ

事業名	①募集対象者	自主事業決算額						
	②募集人数	総経費	収入			支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他
小金台お茶飲み会	地域住民	0	地活					
			包括					
			介護					
			生活					
あくわ家庭科くらぶ	地域住民	432	地活					
			包括					
	無料		介護					
			生活				432	
サロン交流会	ボランティア	5,091	地活					
			包括					
	無料		介護					
			生活				5,091	
阿久和地域対策講座～ インフォーマルサービス を知ろう～	ケアマネジャー	1,580	地活					
			包括					
	無料		介護					
			生活				1,580	
のんびりクラフトの会	高齢者	20,550	地活					
			包括		7,700	13,700		
	100円		介護					20,550
			生活					
介護らく楽講座	地域住民	41,206	地活					
			包括					
	無料		介護				41,206	
			生活					
成年後見個別無料相談会	地域住民	25,705	地活					
			包括					
	無料		介護				25,705	
			生活					
GOGO健康講座	地域住民	53,221	地活					
	30名程度		包括					
	無料		介護				44,547	8,242
			生活					432
阿久和ノルディック ウォーキング	地域住民	0	地活					
	30名程度		包括					
	無料		介護					
			生活					
あくわ音楽倶楽部	地域住民	11,136	地活					
	30名程度		包括					
	無料		介護				11,136	
			生活					
介護予防出前講座	地域住民	27,841	地活					
	20～30程度		包括					
	無料		介護				27,841	
			生活					
ボランティア育成講座	地域住民	17,819	地活					
	30名程度		包括					
	無料		介護				17,819	
			生活					

平成30年度 自主事業収支報告書

横浜市阿久和地域ケアプラザ

事業名	①募集対象者	自主事業決算額						
	②募集人数	総経費	収入			支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他
体力測定	地域住民	0	地活					
	30名程度		包括					
	無料		介護					
			生活					
もりもり元気かい	誰でも参加可能	0	地活					
	30名程度		包括					
	無料		介護					
			生活					
にこにこ体操	地域住民	0	地活					
	30名程度		包括					
	200円/月		介護					
	(会員同士で会費管理)		生活					
くぬぎ会	地域住民	0	地活					
	30名程度		包括					
	1000円/3ヶ月		介護					
	(会員同士で会費管理)		生活					
ぎふとの会	高齢者	1,748	地活					
	10名以内		包括		3,300		1,532	216
	100円/1回		介護					
			生活					
おやじの料理研究室	65歳以上の地域男性	9,432	地活					
	6名程度		包括		9,500		9,432	
	500円/1回		介護					
			生活					
アクワオレンジ	地域住民	7,206	地活					
	10名以内		包括		2,400		7,206	
	100円/1回		介護					
			生活					
宮の腰オレンジ	地域住民		地活					
	10名以内		包括					
	100円(共催の民生が会)		介護					
			生活					
あい・こんたくと	未就園児と保護者	16,244	地活				16,136	108
	20組		包括					
	無料		介護					
			生活					
ママパパ大好き 音もだち	未就園児と保護者	34,445	地活				31,184	3,261
	20組		包括					
	無料		介護					
			生活					
歌おう広場	60歳以上の地域住民	66,816	地活		20,600		66,816	
	120名程度		包括					
	年会費200円		介護					
			生活					
原小学校個別支援級 出張プログラム	原小個別支援級生徒	55,680	地活				55,680	
			包括					
	無料		介護					
			生活					

平成30年度 自主事業収支報告書

横浜市阿久和地域ケアプラザ

事業名	①募集対象者	自主事業決算額							
	②募集人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
原小学校 介助犬教室	原小学校4年生生徒	10,000	地活				10,000		
	無料		包括 介護 生活						
阿久和南部北部スポーツ推進委員協議会主催 せやカローリング交流会 協力	地域住民	0	地活						
	無料		包括 介護 生活						
えほんの部屋	未就園児と保護者	0	地活						
	無料		包括 介護 生活						
地域交流スペース お茶のみ処『ゆるり』	地域住民	62,657	地活	57,600				62,657	
	100円(お茶代)		包括 介護 生活						
あくわキッズみなみ共催 サンタとあそぼ！	未就園児と保護者	10,000	地活				10,000		
	無料		包括 介護 生活						
原中コミュニティスクール 共催 音の駅コンサート	地域住民	11,739	地活				11,137	602	
	無料		包括 介護 生活						
阿久和南部地区社協共催 あくわ組	未就園児と保護者	11,137	地活				11,137		
	25組 無料		包括 介護 生活						
親子でぎゅーっと！スキ ンシップ	未就園児と保護者	0	地活						
	25組 無料		包括 介護 生活						
阿久和地区センターまつり (阿久和地域ケアプラザ 共催)	地域住民	0	地活						
			包括 介護 生活						
平成30年度 ボランティア交流会	ボランティア	42,454	地活					42,454	
	40名程度 無料		包括 介護 生活						
灯籠祭り 屋の部 さとまつり	地域住民	11,137	地活				11,137		
			包括 介護 生活						
よこはまシニアボランティ アポイント登録研修会	65歳以上	0	地活						
	無料		包括 介護 生活						

平成30年度 自主事業報告書

横浜市阿久和地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
小金台お茶飲み会	高齢になり遠出が不安になっても、歩いて通える範囲に集いの場があれば地域とのつながりを継続できる。またお互いに顔を合わせ声を掛けあうことで相互の見守り合いやサロン以外の場でも気に掛けあえる。そのようなつながり作りの場として自治会協力、民生委員とケアプラザの共催でお茶飲み会を開催した。	5回開催 ・6月25日 ・8月27日 ・10月22日 ・12月24日 ・2月25日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
あくわ家庭科くらぶ	裁縫や調理等家事で日常的に使っている能力をボランティア活動で活かしてもらい楽しく地域貢献してもらおう。ボランティアをはじめのきっかけとするねらい。子育て支援団体からの依頼でフェルトのマスコット作りや、小学校キッズクラブへの出前講座などを行った。	11回開催 ・通年 不定期

事業名	目的・内容	実施時期・回数
サロン交流会	高齢者サロンのボランティアのスキルアップとネットワークづくりを目的とする。他サロンの活動動画や座談会から情報を得て、自身のサロン活動に活かしていただく狙いで開催。	1回開催 ・12月5日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
阿久和地域対策講座～インフォーマルサービスを知ろう～	ケアマネージャーにインフォーマルサービス（高齢者サロン、配食サービス、移動スーパー）を知っていただき、介護保険を利用するようになって地域との繋がりを切らないよう、プラン作成時に気に掛けてもらうよう促す狙いで開催。	1回開催 ・12月14日

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
のんびりクラブの会	指先から脳に刺激を、針を使わない手芸を行うことで認知症予防し、作った作品を地域のお祭りに自ら出店し外とのかかわりを持つことで介護予防を目的とし開催。	21回開催 (第1・3金曜日)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護らく楽講座	介護者、地域住民向けに介護・介護予防・権利擁護等に関する情報を提供するために開催。	毎月第4金曜日（12月と8月を除く） 10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
個別無料相談会	コスモス成年後見サポートセンターが地域住民からの成年後見制度、遺言、相続等に関する相談にこたえる	毎月第4水曜日（12月と8月を除く） 10回

平成30年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
GOGO健康講座	地域の高齢者一人一人に介護予防の基本的な知識を普及啓発でき、ロコモ予防・口腔機能向上・栄養改善に関するプログラムを提供するために適切な講師を選択し、講座を開催する。 運動療法士や管理栄養士、歯科衛生士、音楽指導士による講座をケアプラザで開催したり、地域のサロンなどに出前講座として開催した。	8回参加し活動を確認。（毎月第2.3.5土曜） 6/12、6/22、 7/27、 10/15、11/19、 12/17、2/8、3/8

事業名	目的・内容	実施時期・回数
阿久和ノルディックウォーキング	介護予防に資する活動として、ノルディックポールを用いたウォーキングを月2～3回程度継続して開催していたが、平成30年8月から自主化。	13回参加し、活動を確認。

事業名	目的・内容	実施時期・回数
あくわ音楽倶楽部	発声の練習をしたり、童謡や歌謡曲を一緒に歌い、大きく口を動かし声を出すことで口腔機能や呼吸機能の向上を図る。	8回開催 7/27、8/31、 9/28、10/26、 11/30、12/28、 1/25、2/22

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護予防出前講座	地域の高齢者に向けて介護予防の普及啓発ができるように、各自治体やサロンなどに出向いて介護予防講座を開催する。	12回開催 5/15、5/25、 6/12、6/24、 7/7、7/10、 7/17、10/22、 11/21、1/15、 2/13、2/20

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア育成講座	運動指導士を講師に招き、介護の現場やサロン等で活躍しているボランティアに対し、体の負担を減らせるトレーニングや呼吸方法、移乗移動動作のポイントを実技で体験してもらう。 ボランティア活動に活かせる認知症の方への指導方法や介助の関わり方の指導を受ける。	1回 2/25

事業名	目的・内容	実施時期・回数
体力測定	体育協会からの講師を招き、5項目（5メートル歩行速度・全身反応・握力・長座体前屈・開眼片足立ち）を計測する。 年に一度の機会であるが、何年も続いているため、経年比較をし、自分の体力を振り返って体を動かすことを意識するいい機会となっている。	1回 11/12

平成30年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
もりもり元気かい	平成24年に阿久和北部の拠点である見守りの家の建設計画に合わせて介護予防の活動を開始。いつでもだれでも参加が可能。 阿久和北部の保健活動推進員をケアプラザや区役所が活動の積極的な支援を行っている。 会の前半はラジオ体操などの数種類の体操をし、後半は阿久和近辺をウォーキングで巡り四季折々の地域の風情を感じられる活動である。	第1. 3水曜午後開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
にこにこ体操	元気づくりステーションの一つ。 自主化しており、区役所の保健師と共に後方支援を行っている。 体操講師を招き、楽しく話しながら関節を解すストレッチを中心に行う。	第2. 4水曜午前開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
くぬぎ会	元気づくりステーションの一つ。 自主化しており、区役所の保健師と共に後方支援を行っている。 体操やレクリエーションを通して認知機能や体力の向上を図る。	第2. 4水曜午後開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ぎふとの会	虚弱高齢者の外出の機会、地域参加の場として開催。総合相談や民生委員の相談から、介護保険に繋がらない方、今後介護保険が必要になると思われる方が対象。 また、人の役に立ちたいという思いを実現するため、高齢者施設で利用するランチョンマットなどを作成し提供。	4/16、5/21、 6/18、7/16、 8/20、9/17 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おやじの料理研究室	引籠りがちな男性高齢者を対象に、市販の素材を使った簡単料理を一緒に調理し試食します。自身の食生活見直し、認知症・引きこもり予防を行います	5/26、8/25、 11/24、2/23 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
アクワオレンジ	地域ケアプラザまで来られない方を対象に、住民宅を利用してサロンを開催し、地域住民の交流する機会とコーヒータンティアの参加機会を作る。	6/23、9/29、 12/22、3/23 4回

平成30年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
宮の腰オレンジ	地域ケアプラザまで来られない方を対象に、自治会館を利用してサロンを開催し、地域住民の交流する機会を作る。	4/17、7/24、 10/23、1/22 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
あい・こんたくと	地域で暮らす子育て世帯を対象に、乳幼児期の児童と母親がふれあいながらコミュニケーションを深めることを目的に事業実施する。阿久和南部地区の主任児童委員とも連携を図りながら、地域の子育て世帯を見守るシステムとして機能させていく。	4月 5月 6月 計3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ママパパ大好き 音もだち	参加対象児童を0～1歳児に想定し、音楽遊び、ふれあい遊び、簡単な紙工作遊び等のプログラムを提供。講師に中嶋みや子氏を招き、親子のふれあいに重点を置いた事業を展開。まだ子育てに慣れていない保護者の見守りや相談機能を強化するために、子育て経験豊富なボランティアや地域児童委員の協力を仰ぎ運営する。	8月 10月 11月 1月 計4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
歌おう広場	地域の60歳以上の方を対象にした歌声喫茶形式の催しを提供する。 喫茶の提供は行わず、合唱のみで実施。アコーディオンの演奏に合わせて参加者の発声を促すことを目的とした介護予防事業。	毎月第1月曜日 計12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
原小学校個別支援級 出張プログラム	原小学校個別支援学級を訪問し、必要に応じてケアプラザが持っているノウハウを活かした支援を行う。	概ね第2金曜日 計10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
阿久和南部北部 スポーツ推進委員協議会主催 せやカローリング 交流会協力	高齢者の体を動かす機会とする。又、地域住民との交流を図る機会とする。	概ね第3土曜日 (8月休み) 計11回

平成30年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
えほんの部屋	親子で本を読みふれあいの時間を持っていただく。読み聞かせの良さを知っていただく。気軽に多くの絵本を読むきっかけになる場を提供する。	概ね第4金曜日 (8月、12月除く) 計10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域交流スペース お茶のみ処『ゆるり』	阿久和地域ケアプラザの多目的ホールを会場にした地域交流サロン。地域のボランティアによって運営する。阿久和南部地区社協にも協力していただき軽食の提供をしていた。	5月 7月 9月 11月 1月 計5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
あくわキッズみなみ共催 サンタとあそぼ!	地域で活動している子育てサロン『あくわキッズみなみ』と共催して季節イベントを開催する。	12月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
原中コミュニティースクール共催 音の駅コンサート	原中コミスクとの共催事業。子どもから高齢者まで楽しめる季節コンサートを開催し住民との交流を図る機会とする。	12月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
阿久和南部地区社協共催 あくわ組	阿久和南部地区社協子ども部会と共催して、子育て支援事業を開催する。	2月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子でぎゅーっと! スキンシップ	阿久和保育園と地域の子育て支援事業を共催する。	1月 1回

平成30年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
阿久和地区センターまつり (阿久和地域ケアプラザ共催)	地域住民との交流を通じて施設や所属団体の認知向上を図る	2月 1回 (2日間)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
平成30年度 ボランティア交流会	阿久和地域ケアプラザにてボランティア活動を行う方への懇談・交流の場の提供およびモチベーション維持のための講座の開催	3月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
灯籠祭り 昼の部 さとまつり	瀬谷区の歴史的建造物である長屋門公園を中心に、その周辺で生活する住民誰もが『地域で暮らす』ことを意識できるよう、こどもから高齢者、ハンディキャップのある人が互いにふれあい交流できる機会をもつ	7月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
よこはまシニア ボランティアポイント登録研修会	ボランティア育成の為に、よこはまシニアボランティアポイント登録研修会を開催。遠方へ行かずとも登録できるよう、当ケアプラザで開催。	10月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
原小学校 介助犬教室	小学校の授業で取り扱う福祉教育の内容から、さらに考えを広げ、補助犬のことや障がい者のことをより理解してもらおう。ケアプラザの機能を伝え、障がい者や高齢者にとって住みやすい町とはなにか、自分になにができるのか考えてもらおう。	9月 1回